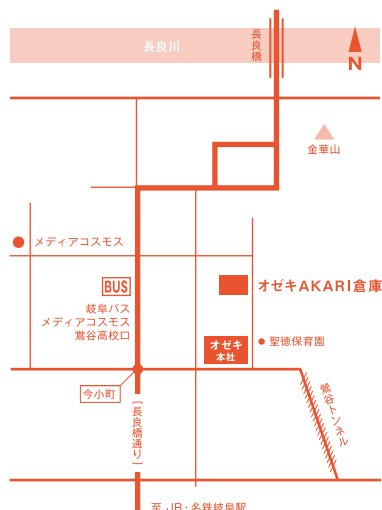


鶺鴒とAKARI

世界的彫刻家イサム・ノグチがデザインした照明器具「AKARI」。氏の代表作のひとつとして数えられる「AKARI」は、岐阜の伝統工芸品である提灯との出会いにより誕生しました。以来イサム・ノグチは亡くなるまで約40年にわたり、約200種もの「AKARI」を生み出しました。

『鶺鴒』をテーマにした今展では、イサム・ノグチが鶺鴒にインスピレーションを受けて生まれた「AKARI」のシリーズを展示するほか、鶺鴒籠など岐阜の竹細工をご紹介します。また、普段はご覧いただけない提灯の張り、摺り込み、絵付けの実演を全日開催いたします。

「AKARI」の圧倒的な造形美と、ほんのり光る和紙が映し出すやわらかい光。様々な職人の手仕事が生む美の共演を是非この機会にご覧ください。



イサム・ノグチ AKARI 展 — 鶺鴒とAKARI —

2016 11/15(火) — 11/19(土) 入場無料
AM10:00-PM4:00

提灯製造実演全日開催いたします



株式会社オゼキ AKARI 倉庫
1・2・3階特設会場

岐阜市笹土居町30番地〔岐阜バス / メディアコスモス鶺鴒高校口停 徒歩4分〕

お問い合わせ：058-263-0111（オゼキ本社）

<http://www.ozeki-lantern.co.jp>

<http://akari-ozeki.com>